

「防災情報通信セミナー」の開催結果

東海総合通信局（局長 三田 一博）は、令和7年6月18日（水）、東海地方非常通信協議会及び東海情報通信懇談会との共催により、「防災情報通信セミナー」を開催しました。

本セミナーでは、地方公共団体及び防災関係機関に対して防災の取組の参考としていただくことを目的として、地域の防災対策に取り組む企業等において実践中のICTを活用したソリューション等を紹介しました。

はじめに、NECネットエスアイ株式会社 畑中様から、能登半島地震の経験から学んだ防災対策に必要なシステムの要件について講演いただきました。



【セミナーの様子】

続いて、パナソニックコネクト株式会社 鶴飼様から、同社の防災・減災の取り組みと避難所における課題を解決するためのソリューションについて講演いただきました。

最後に、一般社団法人独立蓄積型データ放送研究開発機構 芝様、竹本様から、地上デジタル波を活用した同報系システムの概要や推進体制、実験機材を用いた地デジIPDCのデモンストレーションを行っていただきました。

当日は、国や地方公共団体の防災関係者、電気通信事業者及び放送事業者など104名が参加しました。

東海総合通信局では、今後も最新の情報通信を活用した防災に関する取組を進めてまいります。